

# リハビリテーション レジデント制度について



## THINK NEXT

医療の未来を切り開く。  
志の高い方をお待ちしております。

済生会熊本病院

リハビリテーション部

# 当院の強み

## ◆ 日本有数の症例数 年間約 8,000 例

リハビリテーション部の実績はこちら

## ◆ 5つの疾患別チームによる高い専門性

5専門科医師との緊密な連携 / 垣根のない職種間連携

詳しくはこちら

## ◆ 経験豊富なベテランセラピストが在籍

経験年数10年目以上が約 7 割

## ◆ 資格取得の推進

5呼吸療法認定士 25 名、心臓リハビリテーション指導士 9 名

## ◆ 本気の人材育成

# レジデント制度

- ◆ 当院のレジデント制度は、高度急性期のリハビリテーションを担う未来の人材を育成することを目的としています。
- ◆ 超急性期から様々な疾患の患者さんを経験できる当院の強みを活かしてレジデント研修を行い、卒前教育と卒後教育をシームレスにつなぐ研修プログラムを構築し、優れたセラピストを養成します。
- ◆ 研修期間は最長 2 年間となります。

## レジデント制度の対象

- ◆ 急性期リハビリテーション医療を学びながら働きたい方  
整形・呼吸・心臓・脳卒中に関して専門性を高めたい  
大学院に通いながら臨床経験を積みたい
- ◆ 急性期で豊富な症例を経験しスキルアップしたい方
- ◆ 各学会での発表やプレゼンテーションスキルを磨きたい方

# レジデントのスケジュール

- 8:30 朝礼
- 8:40 病棟申し送り
- 9:00 午前診療開始
- 10:30 カンファレンス
- 12:00 休憩
- 13:00 午後診療開始
- 16:00 当日の振り返り
- 17:00 業務終了



診療風景



多職種カンファレンスの風景

基本的に時間外労働にならないように配慮しています！

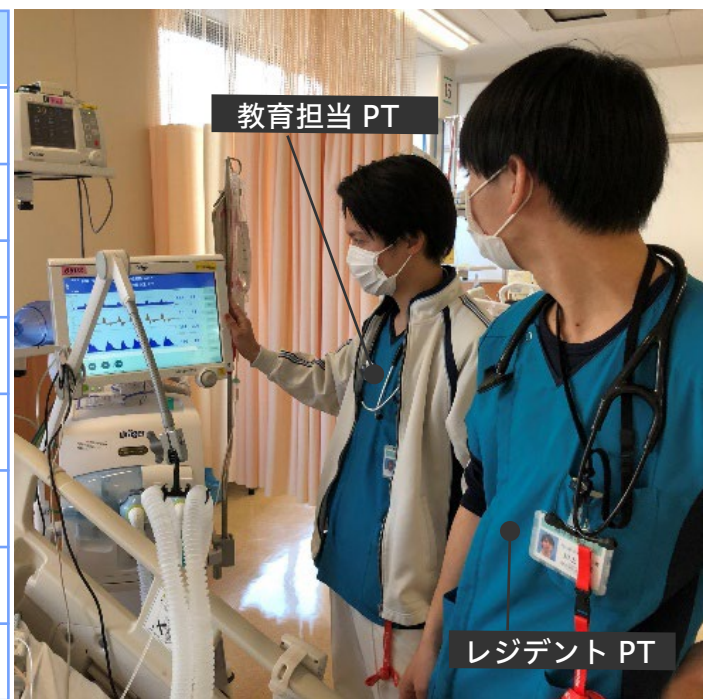


# 研修内容

整形・呼吸・心臓（集中治療領域含む）・脳卒中・STの中から選択可能であり、全領域を履修することも可能です。

例）循環器領域（集中治療領域含む）2年間の教育課程

年	ヵ月	教育内容
1年目	1～3	病棟の心臓リハビリテーション（集団運動療法含む）
	4～6	外来の患者指導・評価
	7～9	集中治療室の心臓リハビリテーション（内科～低侵襲治療）
	10～12	集中治療室の心臓リハビリテーション（開胸手術）
2年目	1～3	人工呼吸器管理患者（心大血管疾患）
	4～6	人工呼吸器管理患者（非心源性含む）
	7～9	体外式呼吸・循環・代謝補助装置
	10～12	対象を限定せずに診療を行う



教育担当者と一緒にリスク管理や病態に合わせた介入方法、アプローチ等をOJTを通して学んでいきます。

# 集中治療領域(循環器領域が中心)

## 2年間の教育課程とレクチャー内容

### 一般

#### 新人教育プログラムに準じる

##### 新人教育プログラムの一部

カルテ記載方法	医療安全
カルテ読みの基礎知識	術前呼吸指導
循環器系薬剤	心肺運動負荷試験
経胸壁心エコー	心不全の栄養管理

### 専門 ※新人教育プログラム以外の得意分野のみ記載

#### 術前呼吸指導について

ベッドサイド医療機器の取り扱い(病棟)

ベッドサイド医療機器の取り扱い(ICU)

フィジカルアセスメントについて

早期離床・リハビリテーション

包括的心臓リハビリテーション

循環器系薬剤について

心肺運動負荷試験

人工呼吸器(IPPV・NPPV)

心不全の栄養管理

心臓病教室



セラピストからのレクチャーだけでなく、  
他職種からのレクチャーもあります。

※写真は CE より人工呼吸器についてレクチャーを受けている様子。

教育担当者と一緒にリスク管理や病態に合わせた介入方法、アプローチ等を OJT を通して学んでいきます。

# 資格取得について

## 資格取得実績

- ◆ 医療安全管理推進者（33人）
- ◆ 3学会認定呼吸療法士（25人）
- ◆ 心臓リハビリテーション指導士（9人）
- ◆ 内部障害系認定理学療法士（1人）
- ◆ NST 専門療法士（1人）
- ◆ 腎臓リハビリテーション指導士（1人）

上記資格取得者による充実した指導と  
資格取得に必要な費用を病院が負担し、  
スキルアップを支援します。



# レジデントの声

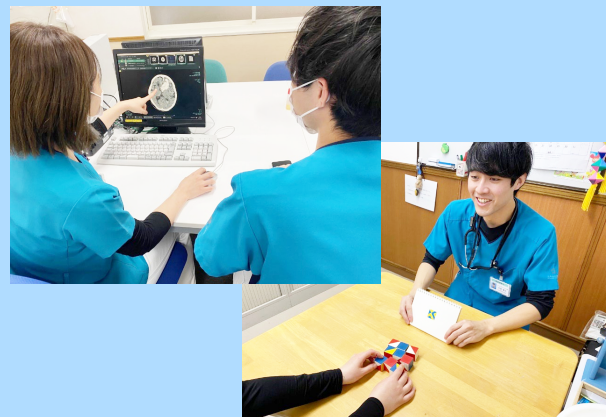
## 理学療法士




私は理学療法士歴 6 年目でレジデントとして済生会熊本病院で勤務する機会をいただきました。現在は先輩方からのアドバイスをいただきながら、自分に不足している知識や必要とされる臨床推論など、急性期の現場でしか経験できないことを日々学んでいます。今回の研修で、理学療法士として業務に取り組む先輩方の姿を見ながら、学ぶ姿勢を忘れず続けていきたいと感じています。

## 言語聴覚士

リハビリレジデントとして臨床 1 年目をスタートしました。1 年間で数多くの症例と多様な疾患のリハビリを行うことができ、とても充実しています。2 年目を終えるまでに全診療科を診療できる ST を目標に業務にあたっています。また、院外での勉強会やセミナー、症例報告も経験することができます。急性期病院での働きたい人にはもってこいのシステムです。





A close-up photograph of two hands shaking in a firm grip. The hands are positioned in the center of the frame, with the fingers interlaced. The background is a soft-focus sunset or sunrise sky, featuring horizontal bands of orange, pink, and purple. The lighting is warm and diffused, creating a sense of connection and agreement.

見学などの相談はいつでも可能です。  
こちらよりご連絡ください。

ご連絡お待ちしております